

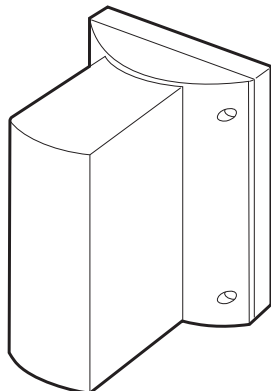
UNI-PEX

取扱説明書 (保証書付)

800MHz帯

ワイヤレスアンテナ

AA-810



このたびは、ワイヤレスアンテナをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。左図の場合は一般的な行為を指示する表示です。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

工事は工事店に依頼する

工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。必ず工事店にご相談ください。



通行などの障害となる場所には設置しない

また配線コードを引っ掛けるようなコードの引回しはしないでください。引っかかったり、当たったりなどしてけがや破損の原因となることがあります。



塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない

取付部が劣化し、落下などの事故の原因となります。



重量に耐える場所に取り付ける

落下したりしてけがや破損の原因となります。



ねじや固定機構はしっかり締め付ける

締め付けがゆるむと落下などでけがの原因となります。



定期的に点検する

金具やねじが錆びると落下などでけがの原因となります。点検は必ず販売店に依頼してください。

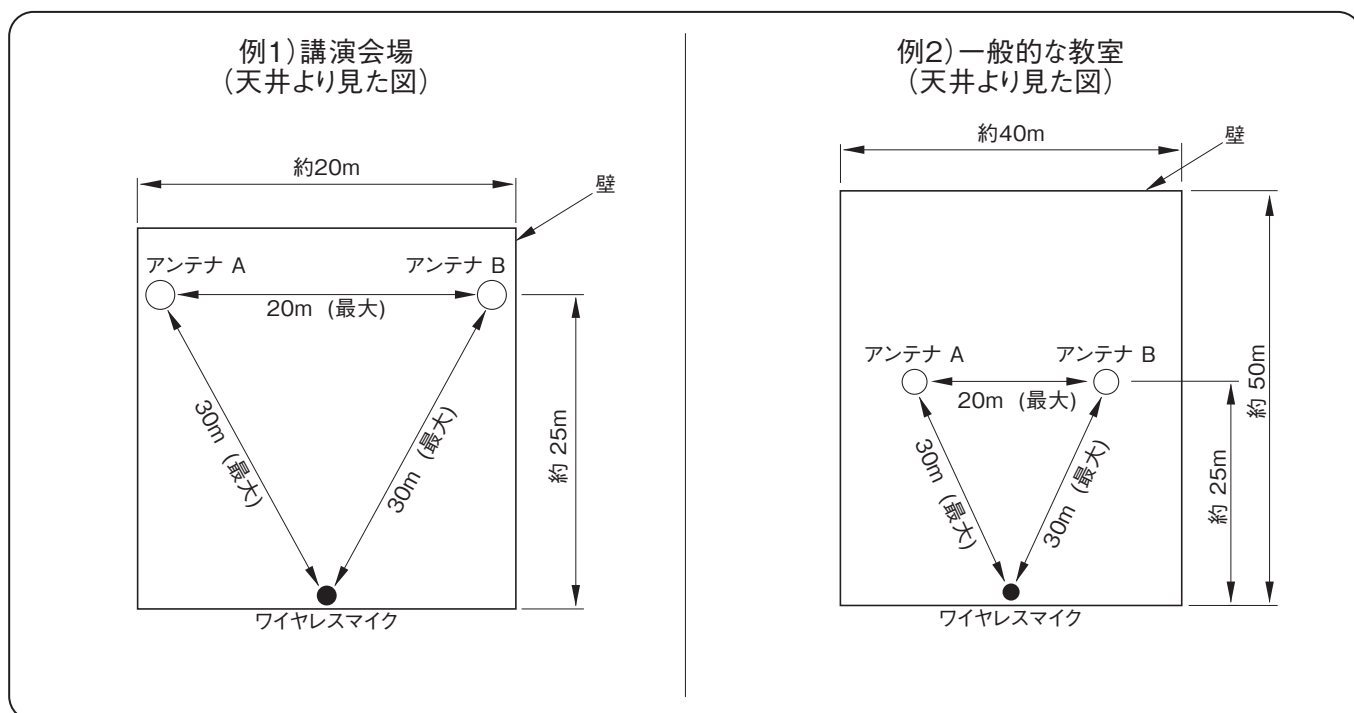


設置・使用上のご注意

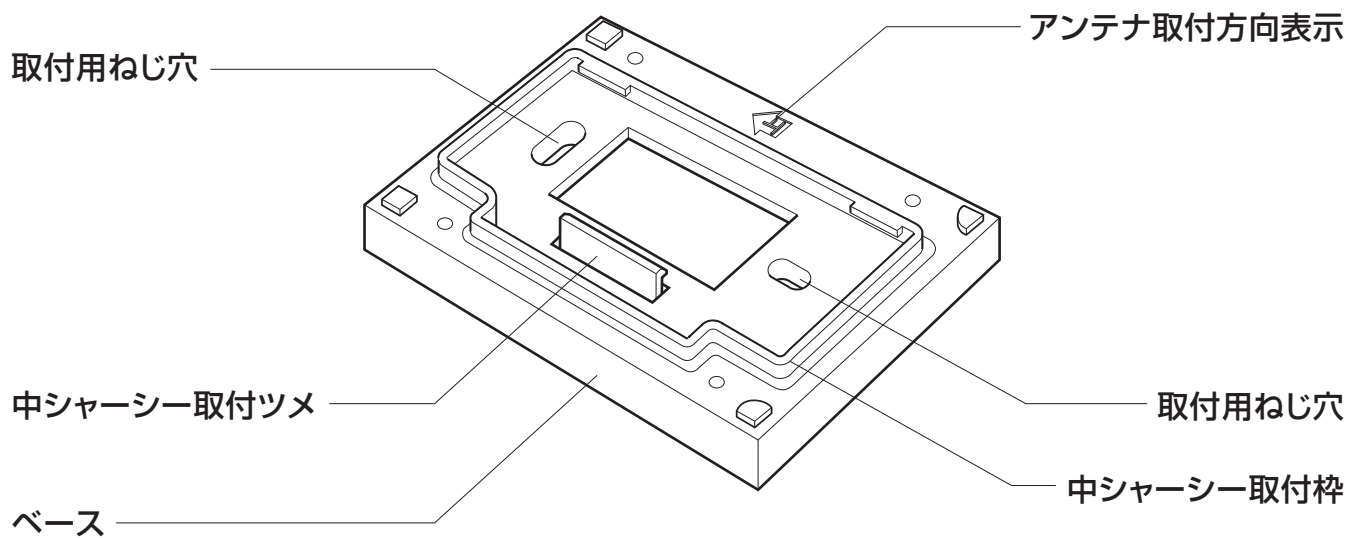
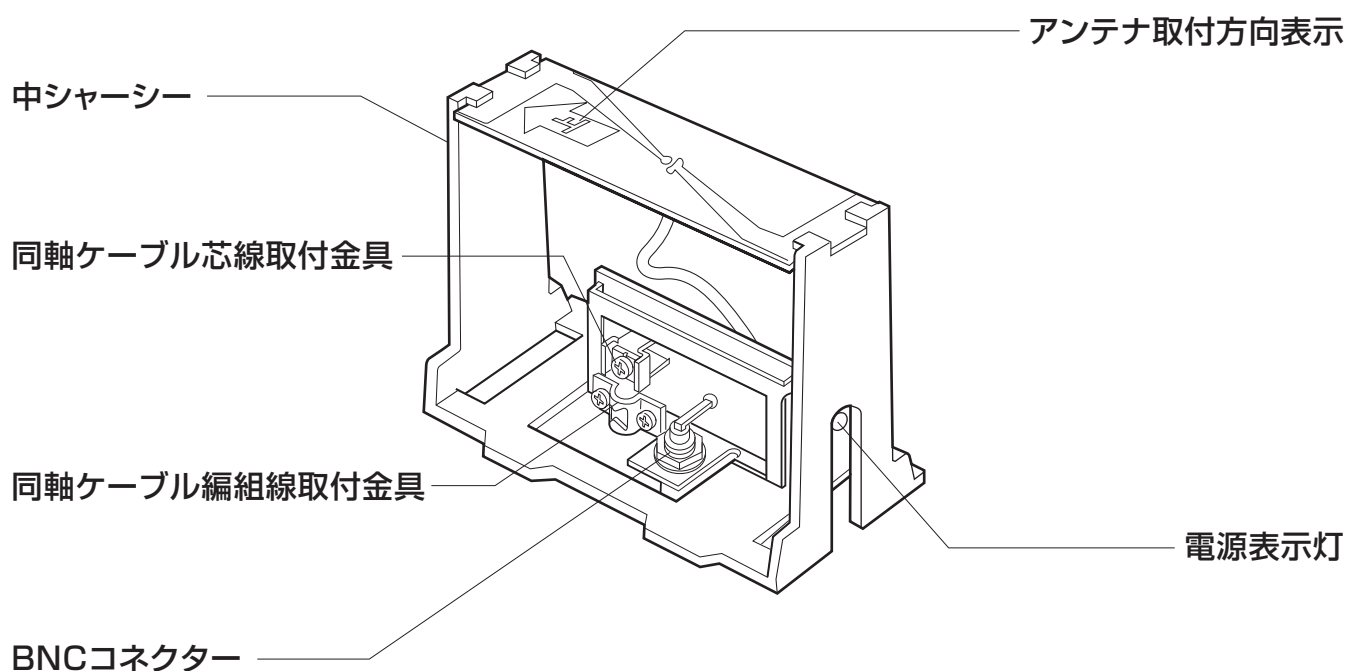
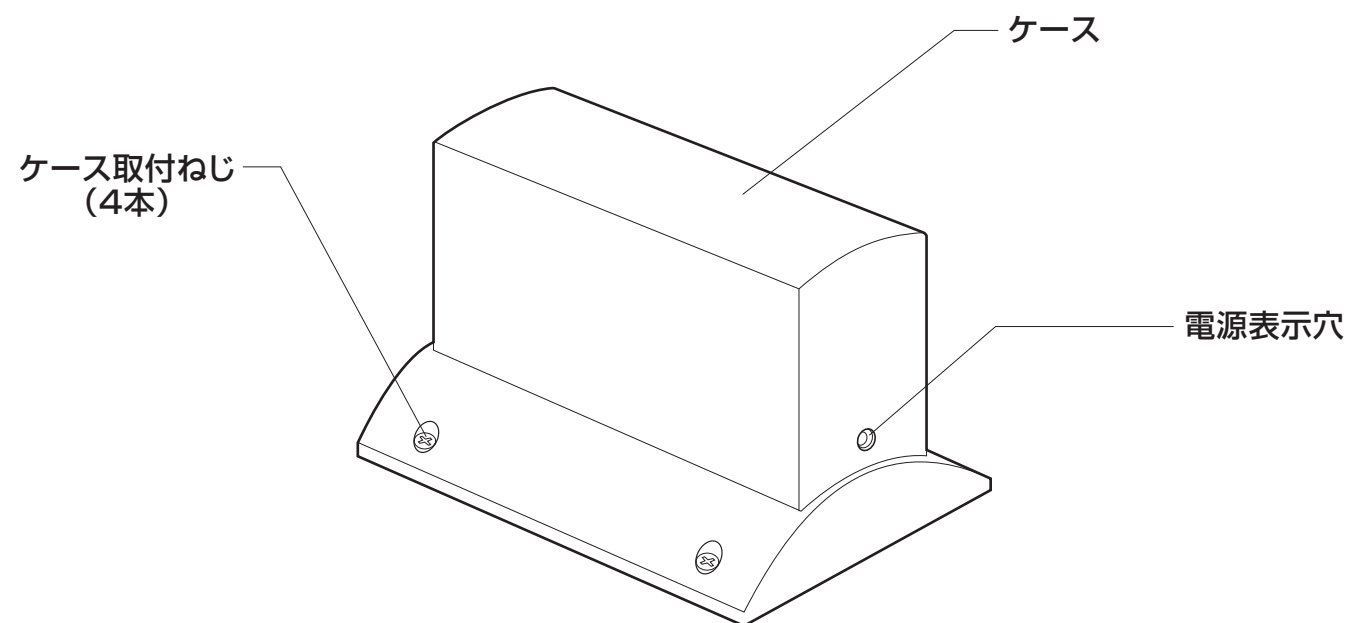
- ワイヤレスマイクの移動範囲を考慮に入れて、移動する範囲より直視できる位置に垂直に設置してください。
- 金属物の近くや、鉄筋コンクリートの狭い部屋などでワイヤレスマイクを移動しながら使用すると、電波の反射や干渉により急に音が出なくなることがあります。これをデッドポイントと言います。このデッドポイントを解消するためには、アンテナの位置方向を変えて最良点に設置してください。
- 800MHz帯の妨害電波や高周波機器（乾燥機・医療機器など）の雑音源の近くには設置しないでください。
- 同軸ケーブルの接続は確実にこなってください。接続が不完全ですと、高周波損失を招き、電波伝送に大変悪い結果をもたらします。外来ノイズの影響も受けやすくなります。
- ワイヤレス受信機（アンプ）とアンテナの距離が長くなりすぎますと、減衰が大きくなり受信状態が悪くなります。ご使用の同軸ケーブルについては使用同軸ケーブルの項をご覧ください。
- 本機を雨や水の飛沫がかかるような場所に設置される場合は、P6の「防水処理について」要領で防水処理をおこなってください。
- 高層ビル内に設置する場合は、放送電波、業務電波および外来ノイズなどの影響を少なくするため、窓から3m以上離して設置してください。
- アンテナとワイヤレスマイクの距離は2m以上離してご使用ください。
- 内部の部品は、調整されていますので絶対にふれないでください。
- 電源表示灯が点灯し、DC電源が供給されていることを確認してご使用ください。
- アンテナの間隔は5～20m以内にしてください。

アンテナの設置例

- 設置が屋外の場合では、アンテナとワイヤレスマイクの距離は屋内の約2倍（60m最大）になります。また、使用範囲は環境条件によって異なります。



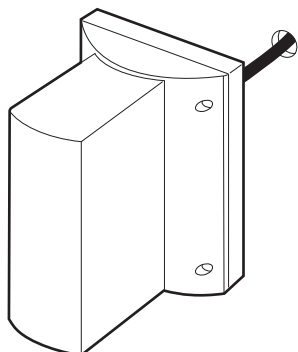
各部の名称と説明



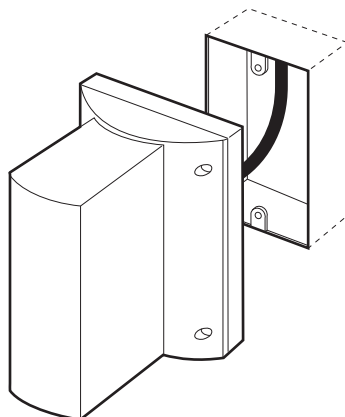
アンテナ取付方法

本機は次の3種類の取付方法を選択することができます。

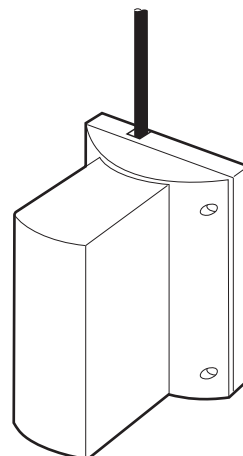
A. 同軸ケーブルを取付面(壁または、天井)から直出しする場合



B. 同軸ケーブルが埋込み電気ボックスで配線されている場合 (取付ピッチ83.5mm)

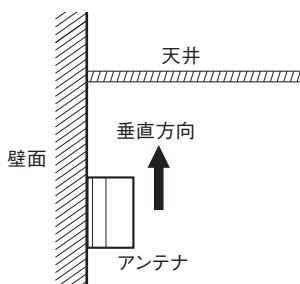


C. 同軸ケーブルを取付面(壁または、天井)に沿って配線する場合



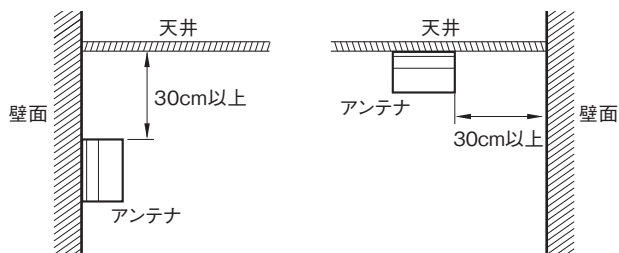
ご注意....

●本機はできる限り壁面に垂直に取り付けてください。



- ・本機を水平方向に取付けた場合、垂直方向よりも受信感度が低下します。
- ・ベースを壁に取付ける場合は、ベースのアンテナ取付方向表示を上方向にして、ねじ止めしてください。

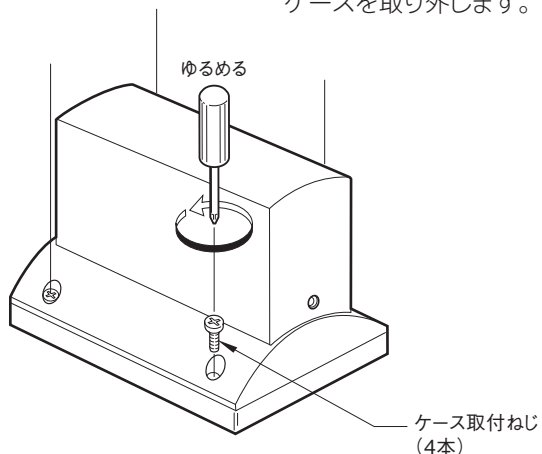
●ベースの取付位置は壁または天井より30cm以上間隔をあけてください。



- ・ベースを壁面に設置する場合は、ベースの上マークを必ず上方向にして取付けてください。
- ・本機を天井に設置する場合は、なるべく電源表示穴のよく見える位置に取付けてください。

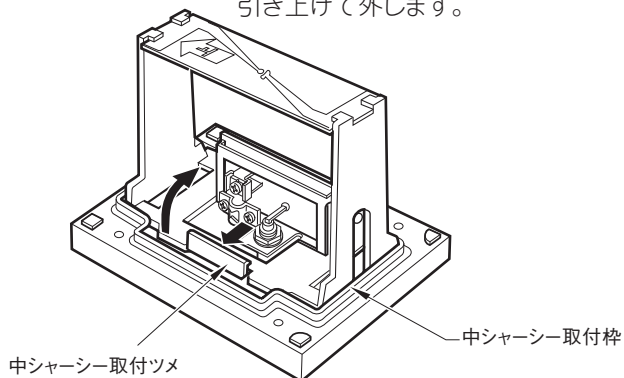
1. ケースを外す

ケース取付ねじ(4本)をゆるめて
ケースを取り外します。



2. 中シャーシーをベースから外す

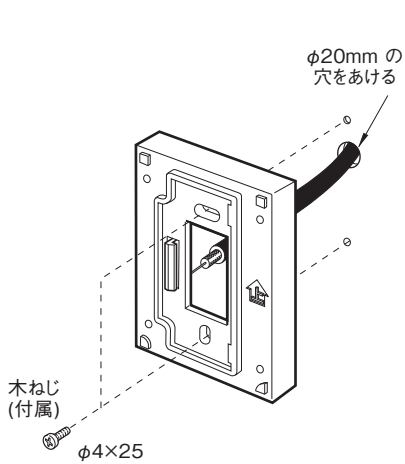
中シャーシー取付ツメを図の矢印の
方向に押さえながら、中シャーシー
本体を中シャーシー取付枠より
引き上げて外します。



3. ベースを取付ける・ベースの取付方法は同軸ケーブルの配線方法により、次の3通り中から選択してください。

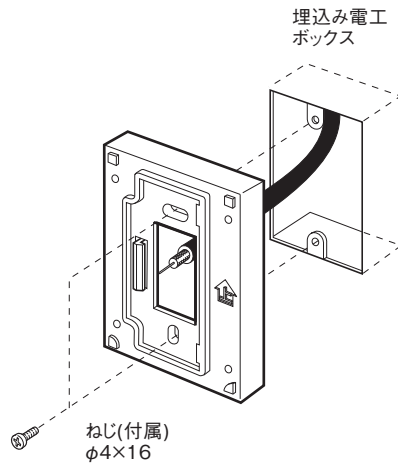
A. 同軸ケーブルを取付面から直出しする場合

ベースを壁または天井などに取付ける前に約20mmの穴をあけます。同軸ケーブルをベースの穴に通し、付属の2本の木ねじなどで固定します。



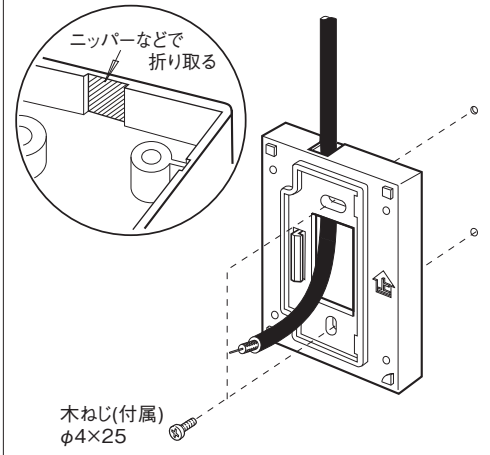
B. 埋込み電気ボックスに取付ける場合

同軸ケーブルをベースの穴に通し、付属の2本のねじ(φ4×16)で電気ボックスに固定します。



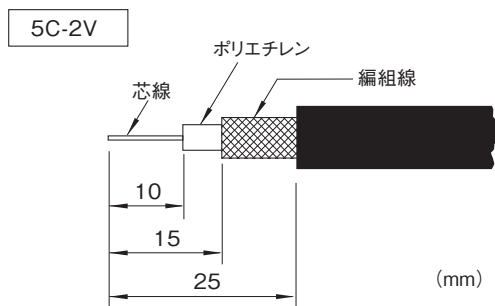
C. 同軸ケーブルを取付面に沿って配線する場合

ベースを固定する前に下図(丸内)斜線部分の厚みのうすくなっている箇所をニッパーなどで折り取ります。同軸ケーブルをベースの穴に通し、折り取った箇所に入れ、付属の2本の木ねじなどで固定します。



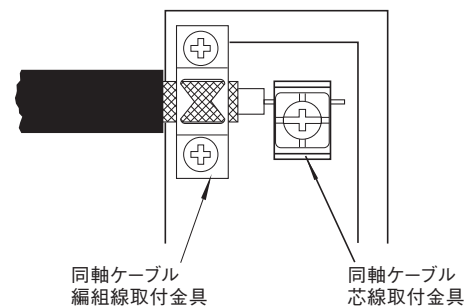
4. 同軸ケーブルの先端処理をする

・同軸ケーブルの先端処理のしかた



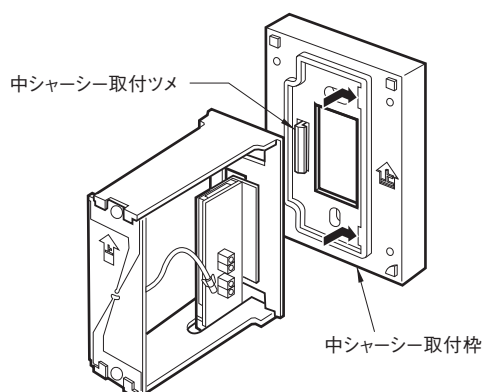
5. 同軸ケーブルの接続(ねじ止め)

・同軸ケーブル取付金具の各ねじ(3本)をゆるめ、先端処理をした同軸ケーブルを差込み、各ねじをしっかりと締付けてください。



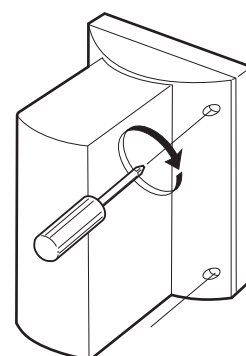
6. ベースに中シャーシーを取付ける

・中シャーシーを中シャーシー取付枠に下図の矢印の方向にはめ込み、中シャーシー取付ツメが「カチッ」とロックするまで押込みます。



7. ケースを4本のねじで固定する(取付完了)

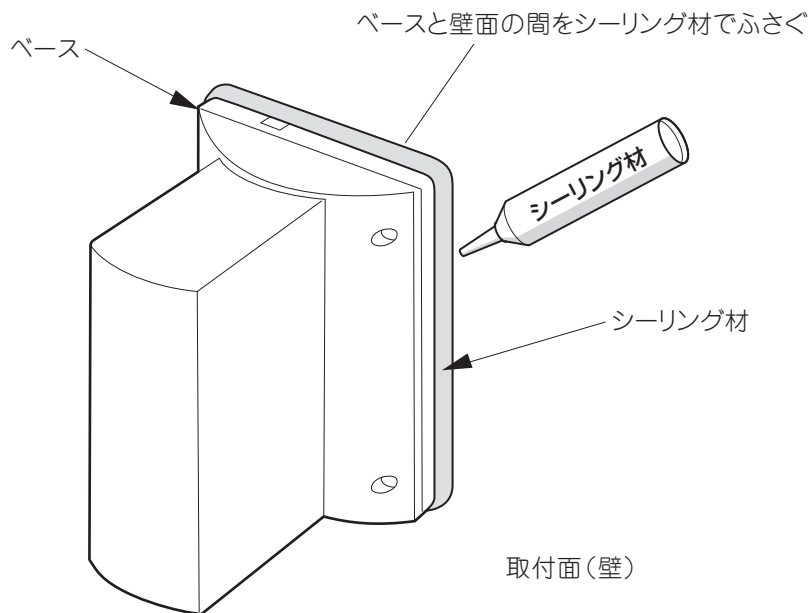
・ケースを取付ねじ4本でしっかりと取付けます。



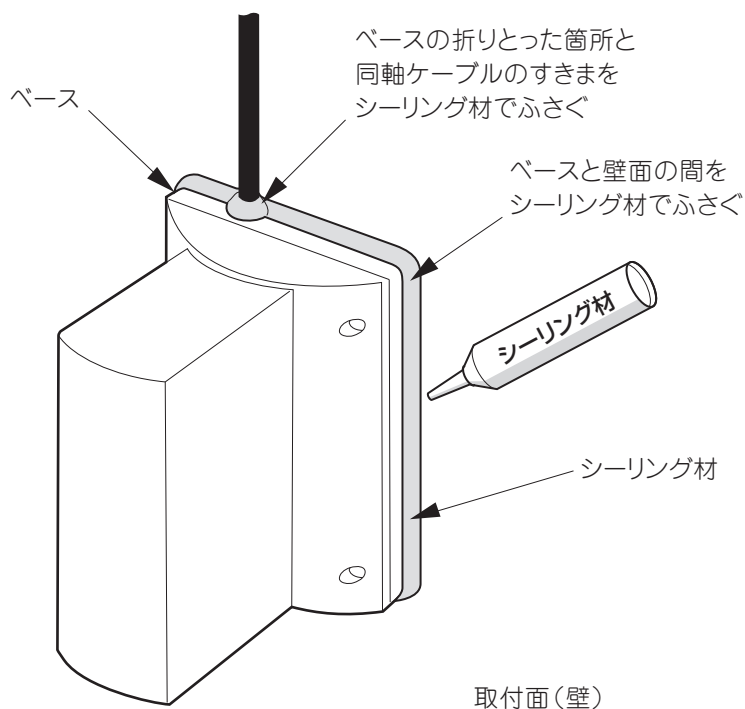
防水処理について

- ・本機を雨や水の飛沫がかかるような場所に設置される場合は、下記の要領で防水処理をおこなってください。その場合、防水性能はIPX5に準拠します。
- ・耐候性の優れたシーリング材を使用し、内部に水滴が侵入する隙間、穴などないように防水処理をおこなってください。

A/B. 同軸ケーブルを取付面から直出し、または埋込み電気ボックスにする場合



C. 同軸ケーブルを取付面に沿って配線する場合

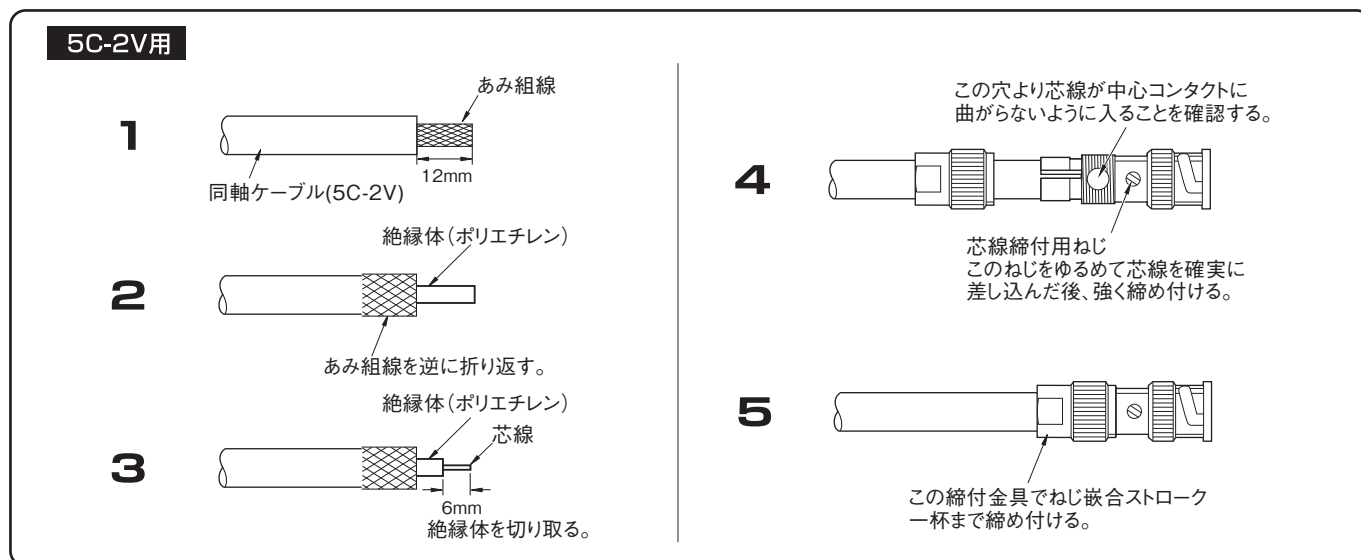


使用同軸ケーブルの種類

使用可能同軸ケーブル	5 C - 2 V	5 C - F B
延長可能距離	約 30 m	約 60 m
使用コネクタ	BNCコネクタまたはねじ止め	

BNCコネクタを使用し同軸ケーブルの接続をする場合

- ・本機同軸ケーブルの接続はねじ止めの他に、BNCコネクタも使用することができます。同軸ケーブルの処理具合により受信性能が大幅に変わります。下記の説明に忠実にしてください。また同軸コネクタは性能の良いBNCコネクタを使用してください。
 - ・別売のBNCコネクタ(AW-02)を使用しますと、容易に接続可能です。
- 注) 電工ボックスに取付ける場合は電工ボックスの奥行きを確認の上、BNCコネクタをご使用ください。
 注) 接続後、芯線と編組線がショートしていないことをテストなどで確認してください。



アンテナとワイヤレスマイクの関係について

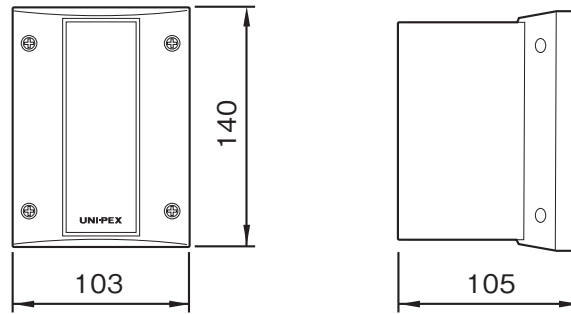
- ・雑音が入る場合は、ワイヤレスマイクをアンテナに近づけてご使用ください。そのときの距離を2m～10 mにしてください。
 - ・設置場所によって、ワイヤレスマイクとアンテナの距離が2m以内に近きますと、使用していないチャンネルへの飛び込みや混信など誤動作することがあります。その場合は本機内部の基板にあるスイッチSW1をLO側に切替えてください。
 - ・ワイヤレスマイクを2本以上ご使用の場合は、マイクロホンどうしは50cm以上離してください。
- 注) 使用中のワイヤレスマイクと同一周波数の他のワイヤレスマイクを「ON」にすると「ピー」という音がすることがあります。

定格

アンテナ形式	1/2波長ダイポールアンテナ
受信周波数	806 MHz ~ 810 MHz
使用電源	DC12V(同軸ケーブルに重畳)
出力インピーダンス	75Ω
ブースターアンプ利得	約10dB(内部スイッチで約0dBに切換え可能)
使用温度範囲	0°C ~ +40°C
寸法	103(幅) × 140(高さ) × 105(奥行) mm
質量	約 280g
適合同軸ケーブル	5C-2V、5C-FB
付属品	取扱説明書(保証書付) 1、φ4×16ステンレスねじ 2、φ4×25木ねじ 2

外觀寸法図

単位:mm



サポートのご案内

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

■ 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページ
もしくはQRコードにアクセス
してください。
<http://www.unipex.co.jp>



■ その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

UNI-PEX 0120-56-5245 通話料無料

お客様ご相談センター 受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日除く)

PHS・携帯電話からのご利用は、

072-855-3334 (通話料がかかります)

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

ワイヤレスアンテナ AA-810 保証書

製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 電子回路部1ヶ年、ケース(外装部)6ヶ月
お客様	お名前 見本 様 ご住所 〒 電話() -
販売店	店名・住所 電話() - 印

保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
(This warranty is valid only in Japan)

無料修理保証の範囲

- ①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理いたします。
- ②修理の際は必ず保証書の提示があること。
- ③当保証書の所定項目に必要事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

無料修理保証の免責範囲

(次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。)

- ①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
- ②不当な修理改造による故障、損傷。
- ③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
- ④お買い上げ後の落下、傷など、お取り扱い上に起因するもの。
- ⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
- ⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
- ⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。

本書は本書記載内容で無料修理を行なうことを保証するものです。お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は本書を提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

製造元 **日本電音株式会社**

発売元 **ユニペックス株式会社**

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6 TEL.(072)855-3334(代)